

看護のプロフェッショナルを
目指すこともできます。

Challenge the Flight Nurse



看護師・助産師募集に関するお問い合わせは、徳島県病院局まで

徳島県 病院局
総務課 職員担当

電話/088-621-2217 FAX/088-654-9086
メール/byouinkyokusoumuka@pref.tokushima.jp



徳島県の地域医療には、



徳島県立病院

「看護師・助産師」 募集のご案内

Information on recruitment of
nurses and midwives

あなたのチカラが必要です。

中央病院
Central
Hospital

三好病院
Miyoshi
Hospital

海部病院
Kaifu
Hospital

「県民に支えられた病院」として県民医療の『最後の砦』となる。



Miyoshi



Chuou



Kaifu

基本方針

1. 県立病院は、人間性、倫理性に基づいた患者の人権を尊重する医療サービスを提供します。
2. 県立病院は、県民がいつでも、どこでも、等しく高度な保健医療サービスが受けられる徳島づくりに貢献します。
3. 県立病院は、常に医療の使命と情熱に燃える医療技術集団を目指します。
4. 県立病院は、質が高く効率的な医療の実現に職員一丸となって取り組みます。

すべては県民のために

私たちは、徳島県によって設立された公立の病院であり、全ての職員は、公務員として医療を通して『県民の幸福のため』に全力をあげて仕事をしています。

県立病院には、中央病院・三好病院・海部病院の3つの病院があります。

設置場所や病院規模に違いはありますが、いずれも地域医療の中核を担う病院として運営されています。「県立病院があるから、安心して暮らせます」と県民から言っていただける病院に、それが私たちの願いです。



徳島県立中央病院 本館とER棟(南館)

各県立病院紹介 Hospital Information

徳島県立 中央病院



医療水準の向上に寄与するリーディングホスピタルを目指す。

県都徳島市に位置し、徳島県の中核を担う総合病院です。「強く、優しい病院」というキャッチコピーのもと、救急、がん、周産期・小児、精神を中心に高度先進医療全般に関わる急性期病院として、また徳島県ドクターヘリの基地病院として更なる進化を目指しています。さらに、徳島大学病院が隣接する強みを活かし、「総合メディカルゾーン」として医療や教育など積極的な連携推進により、いっそう県民に親しまれ、信頼される病院となることを目指しています。看護局では、「私たちは、心のかよいう、質の高い看護を目指します」との理念の実現のため、人材育成に力を入れ、教育研修体制の充実に取り組んでいます。

- 病床数 460床(一般病床/390床(ICU/10床、HCU/30床含む)、結核病床/5床、感染症病床/5床、精神病床/60床)
- 職員数 医師/141名 看護職員/549名 医療技術職員/157名 その他/146名
- 看護配置 一般/7:1 精神/10:1
- 診療科 総合診療科、血液内科、糖尿病・代謝内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、精神科、小児科、放射線科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科、集中治療科、臨床腫瘍科、地域医療科、歯科口腔外科(2023年4月現在)

徳島県立 三好病院



「やさしさと思いやり」を忘れず「誠実」で「信頼」される病院を目指す。

吉野川中流域の自然豊かな三好市池田町に位置し、県西部の中核を担う病院です。救命救急センターを備え、断らない救急を目標に患者さんを受け入れています。また、令和2年より高度先進関節脊椎センターが開設され最先端のロボット関節手術や高度な脊椎手術を行えるようになりました。さらに、多職種で高齢者ケアに取り組み、尊厳を守り抑制に頼らない看護を実践しています。看護局では「専門職としての誇りと責任を持ち、思いやりのある看護を提供します」との理念の実現にむけて、ひとりひとりの学びと成長を支援しています。

- 病床数 220床(一般病床/206床(ICU/4床、HCU/6床、緩和ケア/20床含む)、結核病床/8床、感染症病床/6床)
- 職員数 医師/32名 看護職員/192名 医療技術職員/60名 その他/64名
- 看護配置 一般/7:1
- 診療科 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、緩和ケア内科、外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、救急科、麻酔科(2023年4月現在)

徳島県立 海部病院



「地域に寄り添い信頼される病院」となり、医療者にも「魅力があり選ばれる病院」となることを目指す。

太平洋に面する海部郡岐町に位置し、県南地域の中核を担う病院です。近くには全国有数のサーフスポットが点在するなど、環境にも恵まれています。平成29年5月には、津波対策として高台への移転改築を行い、災害に強い病院として生まれ変わりました。そして、海部・那賀地域の基幹病院として各町立病院に対して診療応援を行い、地域における医療体制の充実に貢献しています。「地域医療研究センター」が院内に設けられ、医学生の育成にも力を入れています。高齢化が進む地域の中で、地域包括ケア病床を導入し、訪問診療や訪問看護にも積極的に取り組んでいます。看護局では、地域の看護職とともにケースカンファレンスを行い、認知症ケアに取り組むなど、地域とのつながりが実感できる看護を行っています。

- 病床数 110床(一般病床102床、結核病床4床、感染症病床4床)
- 職員数 医師/9名 看護職員/80名 医療技術職員/35名 その他/32名
- 看護配置 一般/7:1
- 診療科 総合診療科、内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、放射線科、泌尿器科(2023年4月現在)



中央病院 5階北病棟
助産師
おかだ あいか
岡田 愛果

「患者様の笑顔と命の誕生の瞬間」

私は、看護学実習の際に助産師の妊産婦さんへの丁寧なケアや、産後も寄り添う姿を見て助産師になりたいと思いました。そして、そのきっかけとなった徳島県立中央病院へ就職しました。当院は、地域周産期母子医療センターとして、助産師外来や院内助産システムがあり、助産師が妊娠初期から継続して、1例1例に関わることができます。病院の役割上ハイリスク分娩が多く、混合病棟のベッド確保の視点からも分娩件数は多くはありませんが、混合病棟で看護・助産の両方を学ぶことはハイリスク妊産褥婦に関わる際の強みになっていると感じています。

目まぐるしい毎日ですが、患者様の笑顔や、命の誕生の瞬間をお手伝いできることが励みとなり頑張ることができています。勉強会も多く開催され、日々学びを深めることができ、温かい職場環境で楽しく仕事をさせていただいています。是非、皆さんも私たちと一緒に学びながら働きましょう！



三好病院
手術室
よしだ いっせい
吉田 一星

「しっかりとサポートと幅広い学び」

入職後3年間は県立中央病院の一般病棟と救命救急病棟で勤務しました。その後、県立三好病院に異動となり、先輩の勧めもあって手術室勤務を希望しました。現在、手術室で3年目を迎え、主に外科の手術を担当しています。

県立三好病院の手術室看護師は、通常の手術以外に冠動脈や脳血管のカテーテル検査や治療、また、消化器内視鏡に関することも担当するため覚えることが多く、緊急手術の時はかなり緊張します。業務内容が病棟看護とはまったく違うため、最初は慣れず不安が強かったのですが、先輩がしっかりとサポートしてくれて、できる事が少しずつ増えてくると楽しくなり、やりがいを感じています。幅広い分野での学びがあり、成長を感じる事ができます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



海部病院
4階病棟
いしだ ひかり
石田 妃華里

「県立病院だからこそ幅広く経験できる看護があります」

私は学生の頃からクリティカルケアに興味があり、新人から3年間は中央病院のICUで勤務していました。新人がICUで勤務など無謀かと思いましたが、先輩方やプリセプターからのあたたかいサポートがあり、充実した3年を過ごすことができました。現在は海部病院に異動して2年目となり、一般急性期病棟で看護をしています。

ここは、様々な機能や診療科を有する病棟であり、在宅復帰を目指す支援などICUでは経験できなかった看護をしています。県立病院は3病院がそれぞれの地域での役割を担っており、1つの病院では経験することができないことを経験できるのが魅力だと思います。それは自分に合った分野や看護観を見つけ出せるチャンスだと思います。私の経験は、今後のクリティカルケアに活かせると思っています。みなさんと共に楽しく働ける日を待っています。



中央病院
救命救急棟
みなもと たかし
皆本 高志

「プレホスピタルナースとしての決意」

私は徳島県立中央病院で3年間、徳島県立三好病院で3年間病棟勤務を経験後、現在は中央病院救命救急棟で勤務しています。また、ドクターヘリやドクターカーに搭乗するプレホスピタル(病院前救護)ナースにも従事しています。救命救急棟配属当初は、プレホスピタルナースを意識することもなく、そもそもフライトナースになれるとも微塵も思っていませんでした。しかし、様々な経験や知識を深めていく中で、「チャレンジしてみたい」という思いが強くなり、プレホスピタルナースとして活動することを決心しました。入職時や異動時には、緊張や不安、戸惑いから多くの失敗も経験しましたが、それぞれの部署で先輩や上司に支えられ、今の自分があると実感しています。

看護師は業務内容に選択肢が多い職業であり、中央病院は個人の目標を実現するために様々な経験を積むことができる病院です。徳島県立中央病院が掲げている「強くて優しい病院」の看護師として、みなさんとともに働ける日を楽しみにしています。



三好病院
4階病棟
もり みほ
森 美穂

「協力できる環境、育児と仕事の両立」

私は昨年、育児休業から復帰し、勤務時間を短くして救急病棟で働いています。救急病棟は、緊急入院の患者さんや重症患者さん、周期期の患者さんが入院されており、診療科も多岐にわたっています。覚えることが多くあって毎日忙しくしていますが、とても勉強になっています。

職場復帰前は、育児と仕事を両立できるのか不安でしたが、わからないことは誰にでも聞けて、みんなと協力しあえる環境があります。他のスタッフにたくさんフォローしてもらいながら頑張っています。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



海部病院
5階病棟
たけうち みづき
竹内 美月

「幅広い看護を学び看護師として成長する」

私は、中央病院で2年勤務した後、生まれ育った故郷で働きたいと思い海部病院への異動を希望し、現在海部病院で働いています。

海部病院では、内科や脳外科、整形外科など幅広い分野に携わることができます。日々経験を積み重ねていく中で、とてもやりがいを感じています。分からないことや不安なことがあっても、先輩方が優しく教えてくださるので、たくさんの学びがあり看護師として成長することができます。

海部病院は周囲を海や山に囲まれた自然豊かな地域にあり、美しい自然や温かい人柄に惹かれて移住してくる方も多い魅力ある場所です。

私もまだまだ勉強の日々ですが、様々な経験ができ、看護師としてスキルアップできると感じています。県立病院で是非、私たちと一緒に働きましょう。

先輩看護師の 業務スケジュール

Special Contents

私たち県立病院では、全ての職員が心の通いあう質の高い看護を目指して日々働いています。先輩看護師から看護師を目指すあなたへメッセージが届いています。お手持ちのスマートフォン・タブレットで右記のQRコードを読み込んで動画を確認してください。



日勤勤務	08:30	09:00	10:00	11:30	12:00	13:30	14:00	15:00	16:30	17:15
	病室訪問 環境整備 まずは、担当患者さんの所へ行き、環境整備をしながら情報収集します。	朝の ミーティング 病棟スタッフ全員集合。短い時間の中で、患者さんの情報や連絡事項を伝えます。一日のスタート！	検温・診療の介助・ 清潔ケア・口腔ケア 患者さんのバイタルサインを測定します。二人の看護師がパートナーとなり、患者さんの検温や観察を行ったり、その後、口腔ケアや診療の介助なども行います。	昼食準備 入院している患者さんのお昼の準備をします。	昼休み 患者さんの昼食準備が終わったら私達もお昼休みをいただきます。	カンファレンス 院内研修 キャリアラダーのレベルに沿った研修が数多く開催されます。看護師は、いつになっても勉強です！	検温 患者さんの負担を最小限にして、正しい測定をするには、出来るだけスムーズな測定が重要です。	急変時 対応 患者さんの容態が急に悪化した時でも、すばやく対応できるように準備します。	準夜勤務の 看護師へ 申し送り 今日の勤務での患者さんの内容や伝達事項を伝えます。	勤務 終了 申し送りが終わったら、今日の勤務は終了です。

準夜勤務	16:30	18:00	20:00	21:00	22:00・0:00	01:15
	日勤勤務の 看護師と ミーティング より良い看護を行うために情報共有は欠かせません。	夕食・与薬 患者さんの夕食の配膳をしたり、お食事のお手伝いをしたり、食べ終えたら与薬も行います。	検温 就寝準備 検温を行い、患者さんの状態を確認。その後、就寝の準備を行います。	消 灯 質の良い睡眠は患者さんのために欠かせない要素の一つ。ゆっくり休んで早く良くなってほしいです。	ラウンド 消灯後は順次、患者さんの元へ巡回を行っていきます。消灯後も油断はできません。	勤務終了 日付が変わり、患者さんも寝静まっている頃、準夜勤務は終了となります。

他にもこんなことをしています！

多職種との 連携 理学療法士、栄養士、薬剤師、地域連携室。多職種のスタッフの方と連携をとりながら、患者さんに最良のケアを提供できるように心がけています。	受け入れや 退院など 退院や入院患者さんの受け入れ、検査説明、検査前準備、検査手術室への移送など忙しくても笑顔を忘れずにいることを心がけています。	その他に 大切なこと 身の周りのお世話や清拭に、歯磨き、髭剃り、シャワー介助、排泄の介助など。患者さんが治療に専念できるような環境を作ることも私達の仕事です！
--------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

深夜勤務	00:30	02:00	03:00	03:30	04:00	06:00	07:00	08:00	09:15
	準夜勤の 看護師との ミーティング 深夜もまずは情報を共有します。患者さんの状態を知ることが大切です。	ラウンド 眠れない患者さんや痛みを訴える患者さんに援助します。	事務仕事 患者さんが眠っている間に、電子カルテから情報を収集したり物品の点検や整理をしています。	ナースコールに 対応 体位交換や排泄のお世話と与薬などナースコールに対応します。夜の患者さんは私達が守ります！	ラウンド 明け方にも巡回を行い、患者さんの様子を確認めます。	検 温 朝、患者さんが起きたら、まず検温と観察を行い、体調の確認を行っていきます。	朝食準備 検温・モーニングケア・採血・食前インシュリンに、朝食の配膳・食事介助・下膳などなど。朝は忙しいので時間との戦いです。	ラウンド 朝食が済んだら、再度巡回を行います。	勤務終了 日勤の看護師に申し送りを行ったら深夜勤務は終了です。

教育制度について

県立病院では、看護の道の第一歩を踏み出した新人看護師を支える「プリセプターシップ制度」を導入しています。
 様々な知識や経験・技術が必要とされる看護師としてのキャリアを熟練の先輩看護師によるチームで支え、新人看護師の育成をしています。



新人看護師
Preceptee
 X
 先輩看護師
Preceptor



しっかりとチームで支えてもらえる安心感と
 あなたの大切なキャリアアップをサポートします。

すべての新人看護師(プリセプティ)に数年先輩の看護師(プリセプター)がつくプリセプターシップ制度を取り入れています。
 知識・技術面はもとより精神面でも大きな支えとなり、職業人としてスムーズなスタートを切ることができます。



キャリアラダーレベル別研修

レベルⅠ 新人看護職員ラダーレベルⅠ取得までの1年

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ●新規採用者研修 ●看護技術研修 ●糖尿病看護研修 ●摂食嚥下障害看護研修 ●褥瘡ケア研修 ●医療安全研修① ●災害看護 ●感染予防 ●メンタルヘルス ●ストレスマネジメント ●アシスタントシャドウ研修 ●先輩シャドウ研修 ●フォローアップ研修仲間の輪①② など 	<ul style="list-style-type: none"> クリニカルパス 看護記録 看護必要度 口腔ケア研修 高齢者看護 フィジカルアセスメント 	<ul style="list-style-type: none"> 急変時の対応研修 	<ul style="list-style-type: none"> 医療安全研修② ・抗がん剤・ハイリスク薬・多重課題・輸血 など がん看護 	<ul style="list-style-type: none"> 周術期看護研修 人工呼吸器研修 心電図の見方 	<ul style="list-style-type: none"> フォローアップ研修 仲間の輪③ 	<ul style="list-style-type: none"> グリーフケア 放射線看護 院内留学研修 ICUや手術室へ研修に行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> フォローアップ研修 仲間の輪④ 	<ul style="list-style-type: none"> フォローアップ研修 仲間の輪⑤ 			<ul style="list-style-type: none"> 看護観発表会

レベルⅡ 卒後2～5年目



看護過程の展開
 メンバーシップの育成
 標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践できる。

レベルⅢ 卒後6～10年目



看護観の確立
 リーダーシップについて
 理解・実践
 ケアの受け手に合う個別的な看護が実践できる リーダーシップを発揮し、後輩や学生の指導ができる。

<p>専門領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ●専門看護師 ●認定看護師
<p>ジェネラリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ●看護実践・褥瘡対策・看護記録・目標管理・接遇・感染対策・安全管理・看護研究などの指導者 ●各種専門士

レベルⅣ 卒後11年目以降



看護倫理研修・QC活動参加・緩和ケア研修
 質の高い看護提供・特定領域の能力拡大
 幅広い視野で予測的判断を持った看護が実践できる。熟練した看護を実践し、チーム医療を推進できる。

レベルⅤ 副看護師長



マネジメント研修人材育成・看護管理
 医療推進のための
 リーダーシップ発揮
 チーム医療を推進するために、創造的なリーダーシップが発揮できる。より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護が実践できる。

管理 ●看護管理 ●看護サービスマネジメント (認定看護管理者がいます。)

あなたはどんな看護師を目指しますか？

高度先進医療を提供する県立病院では、専門看護師や認定看護師など、特定の看護分野で知識や技術を磨き、その専門性を発揮している看護師が多く活躍しています。高い水準の看護実践はもちろん、若手看護師の教育、あらゆる部門からの相談などの役割をしっかりと果たしながら、さらなる医療の質向上にむけて尽力しています。



中央病院(5階北病棟)
がん薬物療法看護特定認定看護師
やまもと みえ
山本 実枝

「がん患者さんが、自分らしく生きるために」

私は2022年にがん薬物療法看護特定認定看護師の資格を取得しました。外来化学療法室で勤務をしていた時に、患者さんや御家族のために、専門的な知識や技術を学びたいと思った事がきっかけです。現在は血液内科病棟で勤務しています。患者さんが持てる力を最大限に発揮できるように支援し、そのために積極的に多職種と協働して、がん治療を行っています。

2人に一人が、がんに罹る時代になりました。副作用に対する薬の開発が進み、がん治療は外来へと移行する傾向にあります。

今後は患者さんの意向やADLに合わせた治療の選択ができるように入院時から意思決定支援に関わっていきたいと思っています。



三好病院
がん性疼痛看護認定看護師
かわはら りょうこ
川原 葉子

「自分らしく生活できることを目指して」

私は2014年にがん性疼痛看護認定看護師の資格を取得しました。現在は緩和ケア病棟に勤務し、患者さんの症状緩和や心のケアを行っています。病院には緩和ケアチームがあり、多職種が協働し、がんやその他の疾患による苦痛を抱えている患者さんに対して最善のケアを提供できるよう活動しています。

がんの痛みは、身体のみならず、気持ちのつらさや生活のしにくさをもたらします。私の役割は、がんの痛みに関する最新の知識を持ち、がんと診断された時から治療期、終末期まで、痛みを抱えた患者さんやご家族のセルフケアの力を高め、生活しやすくなるよう支援することです。患者さんとそのご家族が『自分らしく生活できる』ことを目指して今後も活動を続けていきたいと思っています。



海部病院
認知症看護認定看護師
さいとう まこと
斎藤 誠

「専門性を発揮できる看護師になりたい」

私は、2019年に認知症看護認定看護師の資格を取得しました。現在は、病棟看護師として、業務の一端を担っています。以前から、院内デイケアや認知症ケア委員会の立ち上げなどに携っていましたが、認定看護師の資格を取得することによって、認知症ケアラウンドの実施やコンサルテーション業務など組織横断的に活動を行っています。

また、地域住民への貢献を考え、ものわずれ看護相談室を開設し、看護相談を実施しています。認知症があったとしても、なかったとしても、同じようにより良い医療を受けることができる病院でありたいと考えています。ご本人が、何を心地よいと感じているか、何を不安と感じているかを察し、寄り添うケア、その人らしさを大切にケアを目指していきたいです。

資格取得人数・災害対策チーム

【専門看護師】	○がん看護 2名 ○老人看護 1名 計3名	2023年4月現在
【特定認定看護師】	○クリティカルケア 2名 ○手術看護 1名 ○呼吸器疾患看護 1名 ○在宅ケア 1名 ○がん薬物療法看護 1名 計6名	
【認定看護師】	○救急看護 2名 ○緩和ケア 3名 ○感染管理 3名 ○脳卒中リハビリテーション看護 1名 ○がん放射線療法看護 1名 ○摂食・嚥下障害看護 5名 ○がん化学療法看護 2名 ○皮膚・排泄ケア 3名 ○小児救急看護 1名 ○がん性疼痛看護 1名 ○糖尿病看護 5名 ○精神科 1名 ○認知症看護 2名 ○手術看護 1名 ○慢性心不全看護 1名 計32名	
【DMAT】	○中央病院 4チーム(看護師隊員13名) ○三好病院 1チーム(看護師隊員9名) ○海部病院 2チーム(看護師隊員8名)	
【DPAT】	○1チーム(看護師隊員6名)	

勤務条件

勤務時間	●三交替制・シフト制 日勤8:30~17:15、準夜勤16:30~1:15、深夜勤0:30~9:15 ※1ヶ月単位の変形労働時間制(週平均40時間以内)
休日・休暇	●4週8休制 ●有給休暇20日/年 ●夏季休暇5日 ●結婚休暇7日 ●産前産後休暇 ●介護休暇 ●育児休業 等
福利厚生	●地方職員共済組合 ●院内保育所(徳島県立中央病院のみ) ●ユニフォーム貸与
諸手当	●夜間勤務手当 ●夜間看護手当 ●資格業務手当等各種業務手当 ●住居手当(最高28,000円) ●通勤手当 ●時間外勤務手当 ●扶養手当(配偶者6,500円、子10,000円/人など) ●休日勤務手当 等 ※給与につきましては、徳島県病院局ホームページにてご確認ください。 【病院局採用情報ホームページ】 https://tph.pref.tokushima.lg.jp/employmentInformation/



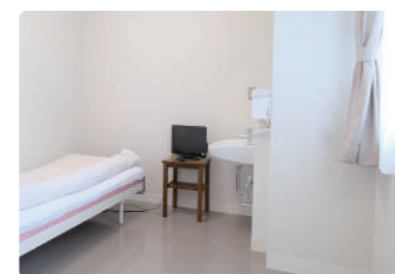
勤務地

徳島県立中央病院	住所/〒770-8539 徳島県徳島市蔵本町1丁目10-3 電話/088-631-7151 FAX/088-631-8354 Mail/info@tph.gr.jp Web/https://tph.pref.tokushima.lg.jp/central/	公式サイト 	
徳島県立三好病院	住所/〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ815-2 電話/0883-72-1131 FAX/0883-72-6910 Mail/miyoshiyouin@pref.tokushima.jp Web/https://tph.pref.tokushima.lg.jp/miyoshi/	公式サイト 	
徳島県立海部病院	住所/〒775-0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字杉谷266 電話/0884-72-1166 FAX/0884-72-3521 Mail/kaifubyoin@pref.tokushima.jp Web/https://tph.pref.tokushima.lg.jp/kaifu/	公式サイト 	

福利厚生施設



●院内保育(中央病院)
生後2ヶ月~就学前までサポート。



●当直室(全病院)
全病院に個室の当直室があります。



●独身寮(三好病院・海部病院)
徒歩圏内&完全個室の独身寮です。